

広
報

はちまんたい

hachimantai

ヨイショー!

ヨイショー!

◎表紙

寺田小で4年ぶりの餅つき体験—地域ふれあい収穫祭—

◎主な内容

令和5年度市民憲章推進大会（関連2～3頁）

秋の叙勲・各種表彰（関連4～5頁）

令和4年度決算・人事行政運営状況（関連6～8頁）

大更小150周年記念式典・松尾中70周年記念碑除幕式（関連21頁）

12

Dec. 2023
No.342



5



4



3



2



1



7



6

1江間章子賞を受賞した「一期一会の書」を朗読する高橋琉華さん 2市勢功労表彰を受賞した左から工藤直道氏、山本範夫氏、佐藤進氏 3善行表彰を受賞した市建設協同組合遠藤忠志理事長 4大会決議の提案をする甲斐勇文化振興部会長 5市民憲章の唱和をする瀨川愛子協議会副会長 6協議会長表彰を受賞した前列左から工藤保氏、水木妙歌氏、琴良翔氏、後列左から田村秋彼氏、吉川恵美子氏、石名坂1区自治会長の三浦正道氏 7安比塗りの賞状を贈られた「江間章子賞」入賞者の児童生徒

功績をたたえて

市民憲章推進大会を開催

令和5年度八幡平市市民憲章推進大会は11月3日、西根地区市民センターで開かれ、市政の発展に貢献した市勢功労者への表彰のほか、市民憲章推進協議会長表彰など4団体18人に表彰状や感謝状が贈られました。また大会では、第26回少年少女の詩「江間章子賞」授与式も行われましたので、受賞者をそれぞれ紹介します(敬称略)。大会の最後には、活力ある地域社会の実現に向け、積極的にまちづくりの推進に努めることを誓う大会決議がなされました。

◆市勢功労者表彰

◎功労表彰

工藤 直道 (大更)
 「事績」永年にわたり市議会議員として、地方自治の発展に寄与

山本 範夫 (佐比内)
 「事績」永年にわたり農業委員として、農業の発展に寄与

田村 誠康 (野駄)
安部 正勝 (丑山口)

遠藤 和義 (田頭)
 「事績」永年にわたり消防団員として、市民生活の安定に寄与

中村 直美 (大更)
佐藤 進 (大更)

「事績」永年にわたり交通指導員として、交通安全の推進に寄与

佐々木 義広 (野駄)
 「事績」永年にわたり防犯隊員として、地域安全の向上に寄与

◎感謝状

八幡平市建設協同組合

「事績」市のイベント事業に対する深い理解のもと、多大な支援をされ、同

事業の推進に貢献

工藤 忠義

(西根寺田)
 「事績」永年にわたり寺田小の稲作体験学習に指導者として携わり、児童の農業学習に貢献

中川原 繁

(荒屋新町)
 「事績」永年にわたり安代中の学校林での林業体験学習を支援され、生徒の森林学習に貢献

小船 清悦

(清水)
 「事績」永年にわたり安代中のスキー部の活動を支援され、生徒の競技力向上に貢献

株式会社日本旅行東北

協栄テックス株式会社
 「事績」企業版ふるさと納税を通じて、市の事業推進に多大な支援

◆協議会長表彰

駒田 一彦

(大更)
 「事績」永年にわたり松川公民館長として、転入者が増加している地区住民の融和を図るため、夏まつりや花いっぱい運動を開催し、地域住民の一体感の醸成に貢献

◆江間章子賞

◎江間章子賞

- ▽低学年 田村 心絆 (平館小2年)
- ▽中学年 田村 楓奈 (平館小3年)
- ▽高学年 古川 和 (松野小6年)
- ▽中学校 高橋 琉華 (西根中3年)

◎市長賞

- ▽低学年 澤口 大和 (平館小1年)
- ▽中学年 畠山 未彩 (大更小4年)
- ▽高学年 工藤 謙心 (大更小5年)
- ▽中学校 田村 音 (西根一中3年)

◎教育長賞

- ▽低学年 八幡 芽依 (田山小1年)
- ▽中学年 八重樫 詩 (平館小3年)
- ▽高学年 山本 琉心 (松野小6年)
- ▽中学校 渡辺 愛梨 (西根中1年)

石名坂1区自治会
 「事績」永年にわたり米代川河川敷

田村 秋彼 (大更)
吉川 恵美子 (松尾)
齋藤 かう (寺志田)
 「事績」永年にわたり婦人会活動に携わり、地域福祉の向上や地域振興に貢献

琴 良翔 (松尾寄木)
 「事績」永年にわたり中之島流大正琴こまくさ会の代表として、ディスプレイセンターへの慰問などを積極的に行い、地域振興や芸術文化振興に貢献

水木 妙歌 (平館)
 「事績」永年にわたり水木流妙乃会の会長として、東京、仙台や盛岡などの舞台に出演しながら後進の指導を行い、地域の芸術文化活動の発展に貢献

工藤 保 (大更)
 「事績」永年にわたり駅前二区町内会長として、大更小学校児童の見守り活動や防犯灯の適正管理活動を率先して行い、地域住民の防犯意識の向上に貢献

かごしま国体で入賞された 皆さんを紹介

かごしま国体(特別国民体育大会)は9月16日から10月17日(公開競技含む)まで行われ、県代表選手として、市内から出場した次の7人が入賞されたので紹介します。

※団体成績は岩手県チームとしての成績です。



馬術

少年団体障害飛越：3位
船橋 友希那さん(右) 慶歌さん
少年ダービー：4位(友希那さん)

友希那さん：妹と一緒に出場できる最後の国体で、良い成績を取られて良かったです。
慶歌さん：初めての国体で、馬と人が無事にゴールする事ができ、満足しています。



相撲

少年男子団体：5位
平高相撲部から4人が出場
[左から田村昂大さん、工藤琉誠さん、工藤煌斗さん、伊藤光希さん]

田村さん(部長)：国体は各都道府県の強い人が集まり、雰囲気も独特でインターハイとは別の難しさがありましたが、みんなで団結して入賞できて良かったです。



公開競技：グラウンド・ゴルフ

個人：準優勝
団体：優勝
関口 茂さん

個人種目はホールインワンを4回も取ることができ、緊張せずに楽しくプレイできました。団体に出場した12人全員で優勝の喜びを分かち合えた事が一番うれしかったです。

優れた技術が認められ卓越技能者として 表彰された皆さんを紹介

令和5年度県卓越技能者表彰式は11月13日、盛岡市で行われました。これは、県内のさまざまな分野において、優れた技術を持っている人が県知事から表彰されるもので、本年度、市内からは次の2人が表彰されました。



卓越技能者：漆器工
富士原 文隆さん

長い時間をかけて習得した、本朱(重厚感のある赤色)の上塗り技術を認められうれしく思います。引き続き若い職人に、培ってきた技術を伝えていきたいと思っています。



青年卓越技能者：漆器工
三上 奈津希さん

これまで習得した漆の知識や、技術を生かしたものづくりを評価されうれしく思います。技術的な面など、まだまだ未熟なところがあるのでこれからも精進していきます。

長年の功績に栄誉

長年の功労と輝かしい功績をたたえる秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、死亡叙勲が発表され、市内から次の4人が受章されました。

受章おめでとうございます

秋の叙勲 【旭日双光章・地方自治功労】

田村 孝さん 78歳 松久保



平成13年9月から西根町議会議員、平成17年9月から市議会議員として5期20年余りにわたり務め、産業建設常任委員会委員長や総務常任委員会委員、議会運営委員会委員として市の教育、文化、福祉の向上や生活環境の整備、産業の振興などに尽力しました。

【所感】
受章できたのは周囲の協力があつたおかげと感謝しています。これからも地域の皆さんと一緒に活動を頑張りたいと思います。

危険業務従事者叙勲 【瑞宝双光章・防衛功労】

佐藤 謙一さん 61歳 柏台三丁目



昭和56年3月に陸上自衛隊に入隊し、35年3カ月にわたり勤務しました。岩手駐屯地業務隊輸送班長・糧食班長や第9特科連隊第1大隊4係主任などを歴任し、災害派遣活動に従事するなど国の防衛業務や災害業務に尽力しました。

【所感】
周りからの支えがあつて職務に専念できました。自衛官として一生懸命やってきた事が評価されうれしく思います。

危険業務従事者叙勲 【瑞宝単光章・防衛功労】

櫻庭 康政さん 62歳 松川



昭和55年3月に陸上自衛隊に入隊し、35年2カ月にわたり勤務しました。第9後方支援連隊第2整備大隊本部総務幹部や最先任上級曹長などを歴任し、積極的に隊員の指導育成に当たるなど国防基盤の向上に尽力しました。

【所感】
受章は光栄で、上司や同僚など、在職中のさまざまな人の支えのおかげだと感じています。

死亡叙勲

【瑞宝双光章・消防功労】
故 工藤 民一さん



昭和49年10月に旧西根町消防団へ入団し、令和5年7月に急逝されるまで48年間にわたって活動しました。令和2年4月からは市消防団長を務め、団員の指導育成と技術の向上のため率先して団全体の活動の指揮に当たり、地域防災力の向上に尽力しました。

決算状況を

お知らせします

9月11日から10月2日まで開かれた市議会第3回定例会で、令和4年度の一般会計など6会計の決算が認定されました。本号では決算の内容を、財政の健全度を示す指標と併せてお知らせします。詳しくは市ウェブサイトで確認してください。

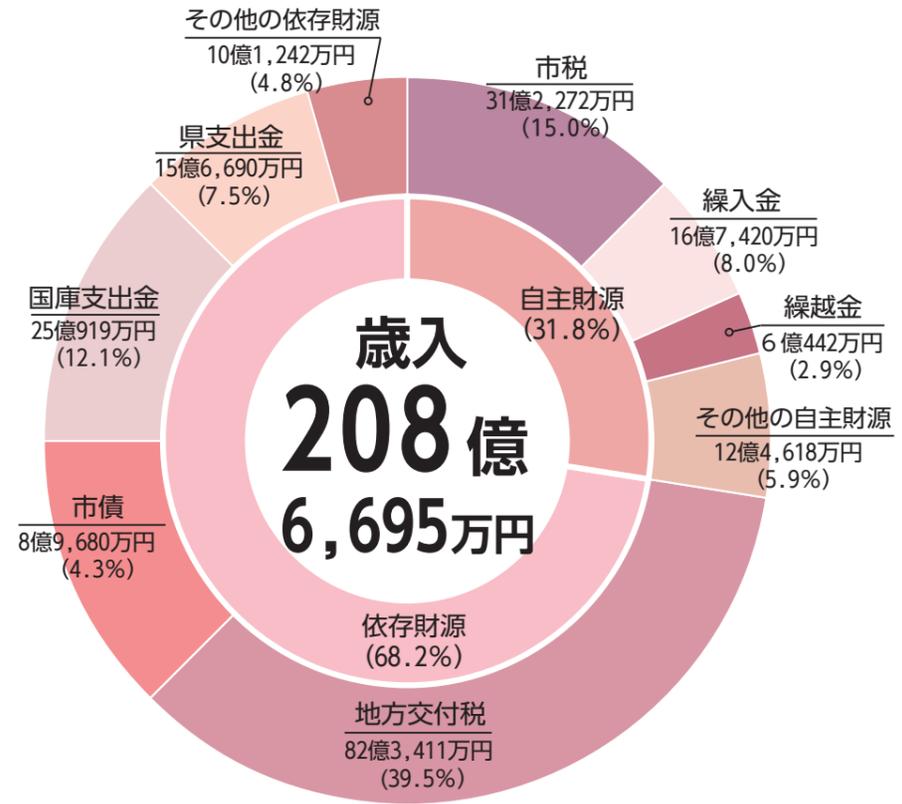


詳細はこちら

歳入 自主財源の比率は前年度比4.3%増

4年度の一般会計の歳入(収入)は、208億6695万円でした。一番多くの割合を占めたのは、地方交付税の82億3411万円、前年度より1億8981万円少なくなっています。次に多いのが、市税の31億2272万円(前年度より8298万円の増)で、3番目が国庫支出金の25億919万円(前年度より4億8694万円の減)となっています。

歳入のうち、市が自主的に収入できる自主財源は66億4752万円(前年度より2344万円多くなり、国や県の決定により交付される依存財源が142億1942万円(前年度より32億998万円減少、前年度に比べ自主財源比率が4.3%多くなりました)。

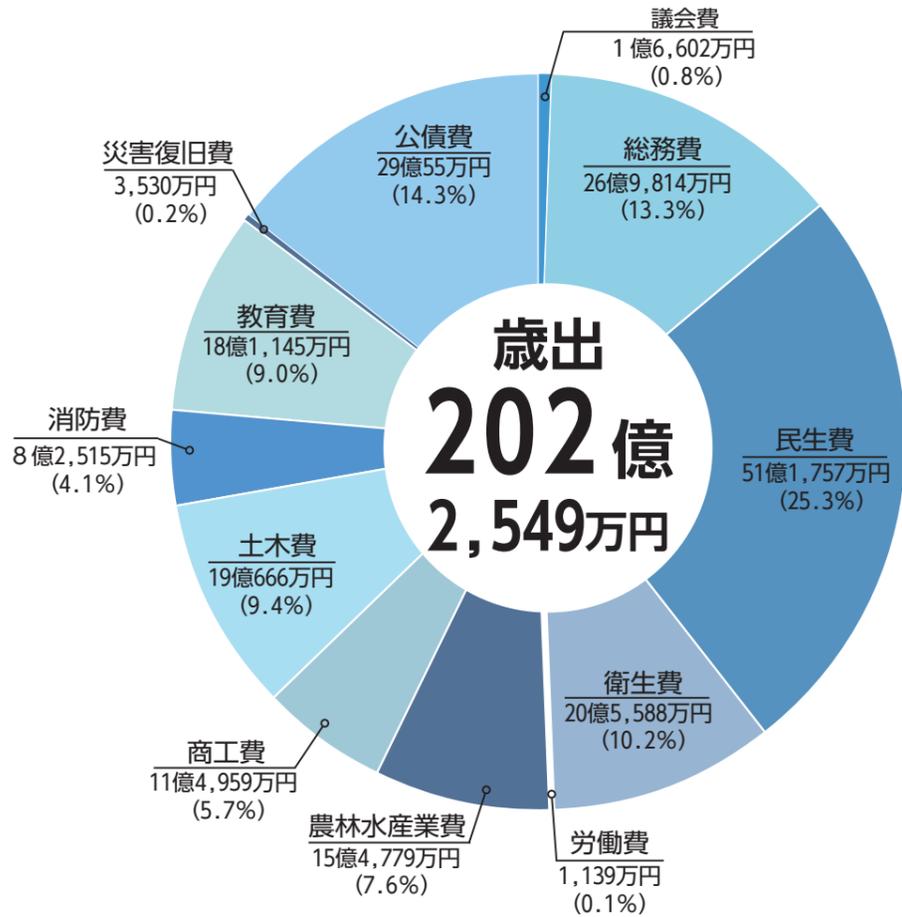


※歳入歳出ともに、金額は1万円未満を、割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

歳出 矢神飛躍台改修工事など教育費が38.2%の増

一般会計の歳出(支出)は、202億2549万円でした。

一番多くの割合を占めたのは、民生費の51億1757万円、子育て支援、障がい者や高齢者の福祉サービス、生活保護などに加え、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業などの物価高騰対策支援事業を実施しましたが、前年度より7億8968万円減少しています。次に多いのが公債費の29億555万円、地方債の償還を行いました。教育費は、いわて八幡平白銀国体の開催に向け、矢神飛躍台改修工事を行うなど前年度比5億110万円(38.2%)の増となりました。



※1 経常収支比率

人件費や扶助費、公債費の義務的経費などに充てた一般財源の額を一般財源の総額で割ったものです。数値が低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることを示しています。

※2 財政力指数

市税などの基準財政収入額を基準財政需要額で割って得た数値の過去3カ年の平均値です。数値が高いほど財源に余裕があることを示しています。

◆ 4年度の主な事業(抜粋)



IT関連の人材育成事業を実施



冬季の安全確保のため除雪車両を更新



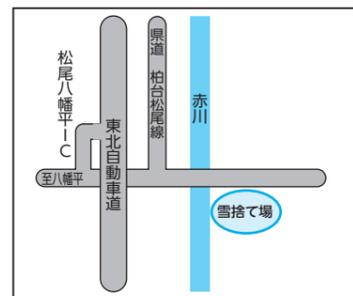
矢神飛躍台を改修し競技環境を向上

◆住宅周辺、生活私道の排除雪サービス料金 (税込み)

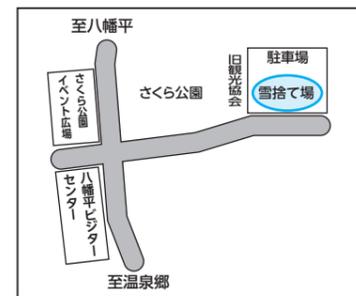
手作業除雪 (屋根の雪下ろし含む)		
1時間単価 (1人)	3,960円	
作業・機種	1時間単価	
住宅排除雪運搬	2トﾝ車	8,690円
	4トﾝ車	10,560円
	10トﾝ車	14,190円
ホイールローダ (バケット仕様)	小型	15,290円
	中型	18,260円
	大型	24,970円
ホイールドーザ (排土板仕様)	小型	18,040円
	中型	24,420円
	大型	31,570円
乗用ロータリ	小型	18,480円
	中型	26,400円
	大型	49,500円
ハンドガイド式手押ロータリ	小型	12,430円
	中型	13,530円

※料金はいずれも標準料金で、地形や積雪の状況、難易度により変更になる場合があります。業者から事前に現地を見てもらい、見積金額を確認後、依頼してください。

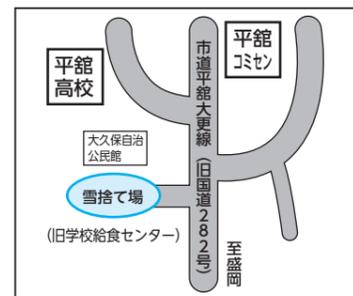
③市道前森線敷地の赤川橋付近



②さくら公園旧観光協会前駐車場



①平館地区・旧学校給食センター跡地



市指定の雪捨て場

除雪の作業に理解と協力をお願いします

市は冬の安全な交通を確保するため、市の管理する道路などの除雪をしています。
◎早朝からの作業に理解を
 通勤・通学路を確保するため、早朝から除雪作業をします。騒音で迷惑をおかけすることもありますが、理解をお願いします。
◎除雪車に近づかない
 除雪車周辺は運転手の死角になり危険です。作業中の除雪車には近づかず、十分な距離を保つよう注意してください。
◎宅地周辺の除雪に協力を
 除雪車が通った後、玄関先

に除雪しきれなかった雪が残ることがあります。宅地入口などの除雪は、各家庭でお願いします(路面がごぼこりになるなど危険ですので、雪は道路に絶対出さないでください)。また、屋根からの落雪を防ぐための雪止めを設置しましょう。
■除雪作業を頼めます
 市建設協同組合では、個人や事業所を対象に、有料で屋根の雪下ろしや住宅周辺、私道などの除雪のサービスを行う組合員を紹介しています。
■料金 左表の通り
■申込先 市建設協同組合 (☎70・2211)
■雪捨て場を解放します
 市は西根・松尾地区にそれ

ぞれ指定の雪捨て場を開放しています。市内に住宅がある人であれば、誰でも利用できます。
■雪捨て場 下図のとおり
■利用時間
 ▼西根地区① 午前9時から午後4時まで(3月31日(日)まで)
 ▼松尾地区②・③ 午前9時から午後5時まで(3月31日(日)まで)
 ※①の雪捨て場は、近くに大久保自治公民館がありますので、公民館の出入りの邪魔にならないように指定された場所に雪を捨ててください。5トﾝ以上の車両は進入不可です。
■問い合わせ先 建設課管理係 (☎・内線1300)

人事行政の運営状況を公表します

市職員の人数や給与などの状況は次のとおりです。

【問い合わせ先】総務課 行政係 (☎・内線 1233)



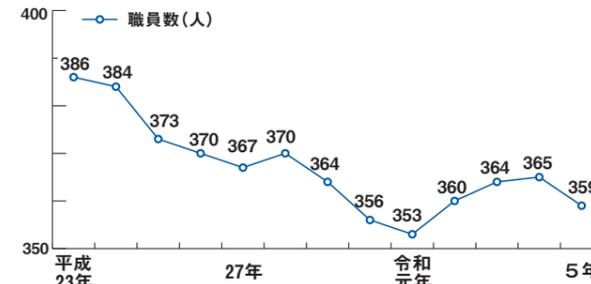
1. 職員数の状況

(1) 職員数の状況(各年4月1日現在)

部門	職員数		前年度比
	4年	5年	
一般行政部門	257人	254人	-3人
教育部門(教育委員会)	17人	18人	+1人
公営企業等部門(水道・病院など)	91人	87人	-4人
合計	365人	359人	-6人

※一般行政部門は、民生や農林、商工、土木部門などの仕事に従事する職員をいう。

(2) 職員数の推移(各年4月1日現在)



※人数は再任用職員を含まない一般行政部門、教育部門、公営企業部門の合計

2. 分限・懲戒処分および休業などの状況

(1) 分限・懲戒処分の状況(4年度)

分限処分	休職	降任	免職	合計	
	3人	0人	0人	3人	
懲戒処分	戒告	減給	停職	免職	合計
	0人	3人	0人	0人	3人

<分限処分>病気などのために職務を十分に果たせない場合など、公務の能率を維持するために行う処分
 <懲戒処分>道路交通法違反をはじめとする法令違反などがあつた場合、規律と秩序を維持するために行う処分

(2) 育児休業などの取得状況(4年度)

区分	男性	女性	合計
育児休業	0人	11人	11人
部分休業	0人	0人	0人
介護休暇	0人	0人	0人

<育児休業>子が3歳になるまで休業することができる。
 <部分休業>小学校就学前の子を養育するために、勤務時間の一部(1日2時間以内)を休業することができる。
 <介護休暇>介護が必要となった家族を介護するため、6カ月の期間内で取得することができる。

3. 職員の給与の状況

(1) 職員給与費(4年度普通会計決算)

職員数	給与費		
	給料	職員手当(うち期末・勤勉手当)	合計
285人	10億8,068万円	5億8,295万円(4億935万円)	16億6,363万円

(2) 平均年齢・平均給料月額(5年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	40.8歳	31万0,029円

(3) 経験年数・学歴別給料月額(5年4月1日現在)

区分	一般行政職		
	上級(大卒)	初級(大卒)	初級(高卒)
初任給	18万5,200円	17万5,300円	15万4,600円
経験年数	10年	25万4,700円	22万2,300円
	20年	33万 100円	30万 600円

(4) 期末・勤勉手当の支給状況(4年度)

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	1.20カ月分	1.20カ月分	2.4カ月分
勤勉手当	0.95カ月分	1.05カ月分	2.0カ月分

(5) 退職手当の支給状況(5年4月1日現在)

勤続年数	20年	25年	35年
自己都合	19.6695カ月分	28.0395カ月分	39.7575カ月分
勲奨・定年	24.586875カ月分	33.27075カ月分	47.709カ月分

(6) 特別職の報酬など(5年4月1日現在)

区分	給料・報酬(月額)	期末手当
市長	77万6,000円	6月期=1.65カ月分 12月期=1.65カ月分 計 3.3カ月分
副市長	62万円	
教育長	57万2,000円	
議長	37万5,000円	
副議長	31万5,000円	
議員	30万円	

令和7年9月1日、八幡平市は「ハタチ」に 詳しくはウェブで <https://www.city.hachimantai.lg.jp/soshiki/somuka/21152.html>

八幡平市の市制20周年を記念する

皆さんとお祝いし、盛り上げていくために

ロゴマークを募集します

応募締切
令和6年
1月19日(金)

最優秀賞
1点
副賞 5万円

優秀賞
最大4点
記念品
安比塗

応募資格 どなたでも(年齢、住所、プロ・アマ不問)

結果発表 令和6年2月中旬(未定)

応募方法は市ウェブサイトを確認してください▶▶▶



問い合わせ先 〒028-7397 八幡平市野駄第21地割170番地 八幡平市役所総務課行政係 (☎0195-74-2111)

市職員採用試験を実施

市は令和6年度採用予定の市職員採用試験(追加募集)を行います。

初級土木(1人)

平成元年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人

看護師(若干名)

看護師免許(令和6年3月末までに取得見込みの人を含む)を有し、昭和58年4月2日以降に生まれた人

受験案内

市ウェブサイトを確認してください。



詳細はこちら

試験日 6年1月14日(日)

試験会場 八幡平市役所

申込期限 12月26日(火)

問い合わせ先 総務課行政係(☎・内線1231)

自然を守る保護指導員と公園保護管理員を募集

市は令和6年度自然保護指導員と自然公園保護管理員を募集します。

応募資格 十和田八幡平国立公園や自然保護などに関する知識、登山道管理業務に必要な体力を有し、刈払い機な

どの操作ができる健康な人

募集人数 1人

自然公園保護管理員

業務期間 6年4月1日(月)から11月30日(土)まで

業務内容 登山道の整備(刈り払い、倒木撤去など)や啓発活動など

応募方法 履歴書に必要事項を記入の上、商工観光課に持参または郵送(必着)で提出してください。

履歴書は市ウェブサイトからダウンロードするか、商工観光課から交付を受けてください。



詳細はこちら

応募期限 1月31日(水)

面接日 2月下旬予定

問い合わせ先 商工観光課観光振興係(☎・内線1312)

子育て応援在宅育児支援金を支給します

市は子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子どもを安心して育てることが出来る環境を充実させるため、保育所などを利用せず在宅で育児を行

う世帯に対し、子育て応援在宅育児支援金を支給します。

対象児童 次の(1)から(3)までの全てを満たす児童

(1)市内に住所を有する児童

(2)養育する18歳に達する日以

後最初の3月31日までの児童のうち、生後8週を超え満3

歳未満の第2子以降の児童

(3)保育所などに入所していない児童

支給要件

▽育児休業給付金(公務員は育児休業手当金)を受給してい

ない

▽生活保護を受けていない

▽暴力団員や暴力団と関係し

ていない

支給期間 対象の児童が生

後8週を超えた月の翌月から

3歳に到達する月まで。※申

請のあった翌月分から支給

支給額 対象の児童1人に

つき、1月あたり1万円

申請方法 地域福祉課また

は西根・安代各総合支所の窓

口で申請書の配布、申請を受

け付けます。

支給方法 申請者が指定す

る口座に振り込みます。支給

日は毎年4月、8月、12月の

年3回です。

問い合わせ先 地域福祉課

児童福祉係(☎・内線1104)

産前産後期間相当分の国保税を減額します

子育て世帯の負担軽減や次世代育成支援を目的に国民健康保険の加入者が出産する場

合に、産前産後期間に相当する分の国民健康保険税を減額

する制度が令和6年1月から

始まります。

対象者 令和5年11月以降

に出産予定または出産した人

※出産とは妊娠85日以上の分

娩をいい、早産、死産、流産、

人工妊娠中絶を含みます

対象期間 出産予定月また

は出産日の属する月の前月か

ら4カ月間※多胎妊娠の場合

は、出産予定月または出産日

の属する月の3カ月前から6

カ月間

減額の内容 対象となる期

間の所得割額と均等割額

申請方法 出産予定日や出

産する人の名前が分かる書類

(母子健康手帳などの写し)を

持参の上、市民課国保年金係の

窓口で手続きしてください。

問い合わせ先 ▼国保の資

格Ⅱ市民課国保年金係(☎・内

線1077) ▼国保の税額Ⅱ

税務課市民税係(☎・内線

1127)

明るい選挙を願って

啓発ポスターを展示

市選挙管理委員会は、5年度

明るい選挙啓発ポスターコン

クール八幡平市入賞作品展を

開きます。

期間 12月22日(金)から6年

1月14日(日)まで

場所 市役所結のひろば

問い合わせ先 選挙管理委

員会事務局(☎・内線1220)

新型コロナウイルス感染症についての相談先

発熱など症状がある場合は、かかりつけ医またはいわて健康フォローアップセンターに電話相談を ▶いわて健康フォローアップセンター(☎0570-089-005=24時間対応)または可能な限り平日・日中に外来対応医療機関へ相談・受診 ▶外来対応医療機関は右のQRコードを参照



詳細はこちら

移住コーディネーターを1人募集しています

市は令和6年度採用の市移住コーディネーターを募集しています。

応募要件 次の(1)から(4)までの要件を全て満たす人

(1)心身が健康で、地域の実情

を理解し活動できる

(2)普通自動車運転免許の取得

から1年以上経過し、日常的

に普通自動車を運転できる

(AT限定可)

(3)パソコンやSNSの一般的

な操作を行う業務ができる

(4)一般職員の欠格事項に該当

しない

業務内容 移住や定住の相

談や情報発信など

募集人数 1人

任用期間 1年(最大3年)

応募方法 申込書に必要事

項を記入の上、まちづくり推

進課に持参、郵送またはメー

ルで提出してください。申込

書は市ウェブサイトからダウ

ンロードするか、

まちづくり推進課

から交付を受けて

ください。



詳細はこちら

申込期限 12月22日(金)まで

問い合わせ先 まちづくり

推進課定住促進係(☎・内線

1454)

空家等対策協議会の

委員を募集します

市は空家等対策計画や対策

の推進などについて協議す

る、空家等対策協議会の委員

を募集します。

応募要件 次の(1)から(3)ま

での要件を全てを満たす人

(1)市内に1年以上住所を有す

る18歳以上の人

(2)本市の職員や市議会議員で

ない人

(3)年に1回から2回、平日

に開催する会議に出席でき

る人

募集人数 2人

任用期間 委嘱の日から2

年間

応募方法 申込書に必要事

項を記入の上、防災安全課に

持参、郵送またはメールで提

出してください。申込書は市

ウェブサイトから

ダウンロードする

か、防災安全課か



詳細はこちら

異文化理解を深める講座を開講しています

市は市民が異文化理解を深める機会として、オーストラリア人の国際交流員による異文化理解講座を開講しています。

対象 市内で活動する団体、

学校、コミセンなど※募集人

数は最小5人から最大40人

費用 無料

日時・場所 申し込み時に

相談してください。

講座の内容 オーストラリ

アの教育制度や農業、講師出

身地についての紹介など

申込方法 依頼書に記入

の上、商工観光課に持参、郵

送またはメールで申し込ん

でください。依頼書は市ウェ

ブサイトからダウンロード

するか商工観光

課から交付を受

けてください。



詳細はこちら

問い合わせ先 商工観

光課観光振興係(☎・内線

1314)

計画案への意見を募集

盛岡広域環境組合では、県

央ブロック管内(盛岡市、八幡

平市、滝沢市、雫石町、葛巻

町、岩手町、紫波町、矢巾町)

における計画的なごみ処理の

推進を図るための基本方針と

なる一般廃棄物処理基本計画

案について、市民の皆さんか

ら意見を募集します。

募集期間 12月21日(木)から

6年1月15日(月)まで

計画案閲覧場所 市民課ま

たは西根・安代総

合支所各窓口の

他、下記QRコー

ドからも閲覧できます。



計画案はこちら

意見提出先 〒0200

8531 盛岡市若園町2

番18号 盛岡広域環境組合

提出方法 任意の様式に住

所、氏名、電話番号、意見を

記載の上、持参または郵送、

ファクス(019・623

5553)、メール(kumitai@

morika-env.jp)で提出してください。※電話や口頭による意見は受け付けません 郵送は1月15日(月)必着で、その他は同日17時まで

問い合わせ先 盛岡広域環

境組合(☎019・613

7653)、市民課環境衛生

係(☎・内線1071)

国民年金保険料の免除

納付猶予申請ができます

国民年金保険料の納付が経

済的に困難な場合は、本人か

らの申請によって保険料の納

付猶予または全額、もしくは

一部が免除になる制度があり

ます。免除の割合に応じて一

定の年金額が保証されるほ

か、万が一の際の障害年金や

遺族年金などの保障を確保す

ることが出来ます。

申請を希望する場合は、本

庁または各支所、近くの年金

事務所へ相談してください。

問い合わせ先 日本年金

機構ねんきん加入者ダイ

ヤル(☎0570・003

004)、市民課国保年金係

(☎・内線1072)

暮らしの情報カレンダー

12月18日～1月21日

毎週金曜日午後1時から、エフエム岩手で八幡平・岩手・高巻の市町情報発信番組「Hi-king」が放送されています。

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
12/18 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■定例行政相談 9:30～12:00(市役所本庁舎、大更コミセン)	19 小児救急病院(日赤) ■図書館休館日 ■離乳食教室【受付】 9:30～9:40(市役所多目的ホール棟)	20 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■定例行政相談 9:30～12:00(安代総合支所) ■献血 9:30～12:00(JA新いわて八幡平営農経済センター)、14:00～16:30(市役所結のひろば) ■骨盤体操 10:00～11:00(市総合運動公園体育館)	21 小児救急病院(中央) ■本のクリニック 10:00～15:00(図書館)	22 小児救急病院(日赤) ■明るい選挙啓発ポスターコンクール市入賞作品展(市役所結のひろば)※1月14日まで
25 小児救急病院(中央) ■博物館休館日	26 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■みんなのスキー教室 9:30～15:00(八幡平リゾートパノラマスキー場)※27日まで	27 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課)	28 小児救急病院(中央) ■図書館休館日(図書整理日)	29 小児救急病院(国立) ■市役所閉庁日 ■博物館休館日 ■図書館休館日
1/1 小児救急病院(中央) ■元日 ■市役所閉庁日 ■博物館休館日 ■図書館休館日	2 小児救急病院(日赤) ■市役所閉庁日 ■博物館休館日 ■図書館休館日	3 小児救急病院(国立) ■市役所閉庁日 ■博物館休館日 ■図書館休館日	4 小児救急病院(中央) ■インドアノルディックウォーキング 10:00～11:00(市総合運動公園体育館)	5 小児救急病院(国立)
▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)大湯リハビリ温泉病院 ▶当番薬局(市内)柏台薬局・(鹿角)薬局高橋屋	▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)小坂町診療所 ▶当番薬局(市内)大更調剤薬局・(鹿角)すみれ調剤薬局小坂店	▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)福永医院 ▶当番薬局(市内)柏台薬局・(鹿角)けまない調剤薬局		
8 小児救急病院(中央) ■成人の日 ■市役所閉庁日 ■平笠裸参り 9:00宮田神社発～八坂神社	9 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■図書館休館日 ■チューブトレーニング 10:00～11:00(市総合運動公園体育館) ■乳児健診【受付】 13:00～13:15(市役所多目的ホール棟) ■移動図書 13:00～15:00(荒沢方面)	10 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■移動図書 12:00～14:30(田山方面) ■移動図書 12:50～14:50(松尾地区内) ■3歳児健診【受付】 13:00～13:30(市役所多目的ホール棟)	11 小児救急病院(中央) ■広報はちまんたい発行日 ■献血 10:00～12:00(安代総合支所) ■移動図書 13:00～14:40(松尾地区内)	12 小児救急病院(日赤) ■のびのび健康体操教室 10:00～11:00(田頭コミセン)
▶当番医(市内)エールクリニック八幡平・(鹿角)未定 ▶当番薬局(市内)トライ薬局、さいとう薬局・(鹿角)黒沢薬局	▶当番医(市内)エールクリニック八幡平・(鹿角)未定 ▶当番薬局(市内)トライ薬局、さいとう薬局・(鹿角)黒沢薬局	▶当番医(市内)エールクリニック八幡平・(鹿角)未定 ▶当番薬局(市内)トライ薬局、さいとう薬局・(鹿角)黒沢薬局		
15 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■定例行政相談 9:30～12:00(市役所本庁舎、大更コミセン)	16 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■寄木裸参り ■1歳児健診【受付】 13:00～13:15(市役所多目的ホール棟)	17 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■姿勢改善エクササイズ 10:00～11:00(市総合運動公園体育館) ■1歳6カ月児健診【受付】 13:00～13:30(市役所多目的ホール棟) ■2歳6カ月児歯科健診【受付】 14:00～14:15(市役所多目的ホール棟)	18 小児救急病院(日赤) ■チューブトレーニング 10:00～11:00(安代地区体育館) ■本のクリニック 10:00～15:00(図書館)	19 小児救急病院(中央) ■移動ミニ企画展「昔と大昔のくらしの道具」1月19日～2月3日 大更コミセン

Saturday	Sunday
23 小児救急病院(中央) ■クリスマスお話し 14:30～15:00(図書館)	24 小児救急病院(日赤) ■田山スキー場オープン ■クリスマスお話し 11:00～11:30(図書館)
30 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■図書館休館日 ▶当番医(市内)平館クリニック・(鹿角)鹿角中央病院 ▶当番薬局(市内)白樺薬局・(鹿角)そうごう薬局花輪店	31 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■図書館休館日 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)大里医院 ▶当番薬局(市内)すみれ薬局・(鹿角)村木薬局、花輪調剤薬局
6 小児救急病院(中央) ■田山クロスカントリー大会(田山グラウンド)※8日まで ■市消防出初式 10:40～(市役所本庁舎前)	7 小児救急病院(日赤) ■田山クロスカントリー大会(田山グラウンド)※8日まで ■市消防出初式 10:40～(市役所本庁舎前)
13 小児救急病院(国立) ■県中・高校スキー大会、(安比高原スキー場、田山グラウンド、矢神飛躍台)※15日まで ■県スキー選手権大会ノルディック種目(田山グラウンド、矢神飛躍台)※15日まで ■おはなしのじかん 11:00～11:30、14:30～15:00(図書館) ■Story Time 15:00～15:30(図書館)	14 小児救急病院(中央) ■日本遺産「奥南部」漆物語を学び語る会 13:25～16:00(五日市コミセン)P14参照
20 小児救急病院(中央) ■県民体育大会スキー競技会(安比高原スキー場、田山グラウンド、矢神飛躍台)※21日まで ■どくごちゃんをつくろう 10:00～12:00(博物館)	21 小児救急病院(日赤) ■市民ソフトバレーボール大会 9:00～(市総合運動公園体育館) ▶当番医(市内)平館クリニック・(鹿角)未定 ▶当番薬局(市内)白樺薬局・(鹿角)日本調剤鹿角薬局

休日救急当番医 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
東八幡平病院(☎78-2511)	かづの厚生病院(☎23-2111)
平館クリニック(☎74-3120)	鹿角中央病院(☎23-4131)
八幡平市立病院(☎76-3111)	大里医院(☎22-1251)
エールクリニック八幡平(☎75-2355)	大湯リハビリ温泉病院(☎37-3511)
	小坂町診療所(☎29-5500)
	福永医院(☎35-3117)

▶日曜・祝日の日中(9:00～17:00) 休日救急当番医へ
日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。
小児の受診を希望する場合は、事前に電話で確認してください。

▶夜間の症状が軽い場合(19:00～23:00) 盛岡市夜間急患診療所【内科】へ
盛岡市神明町3-29、盛岡市保健所(☎019-654-1080)

小児救急入院受入当番病院 (当番日はカレンダー内の日付右側に記載しています)

病院名	電話番号
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151
盛岡赤十字病院(日赤)	019-637-3111
国立病院機構盛岡医療センター(国立)	019-647-2195

▶夜間の症状が重い場合(17:00～翌朝9:00、土曜日は13:00(祝日の土曜日は9:00)から受け入れ) 小児救急入院受入当番病院へ
症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日救急当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。
時間外受診が小児救急入院受入当番病院に集中すると、重症な子どもの治療に支障を来す恐れがあります。症状が軽い場合は、盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。

※ 新型コロナウイルス感染症への対応による変更
岩手医科大学付属病院(医大)が小児救急受入病院当番制から一時脱退しています。今後の動向により変更の可能性がありますので、最新情報は盛岡市医師会のウェブサイトを確認してください。

休日当番薬局 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
柏台薬局(☎71-1001)	日本調剤鹿角薬局(☎30-1193)
白樺薬局(☎74-3363)	黒沢薬局(☎35-3200)※日曜・祝日閉局
すみれ薬局(☎78-8075)	そうごう薬局花輪店(☎31-0161)
大更調剤薬局(☎70-1320)	村木薬局(☎22-0372)
リリイ薬局西根店(☎78-8560)	花輪調剤薬局(☎30-0066)
トライ薬局(☎78-8224)	薬局高橋屋(☎37-4700)
さいとう薬局(☎72-2130)	すみれ調剤薬局小坂店(☎29-5121)
	けまない調剤薬局(☎22-6041)
	ファーマックスかづの薬局(☎30-0033)

常勤医の専門外来日、岩手医大・県立中央病院などの出張診療日

病院名	診療科目	診療日時
八幡平市立病院(☎76-3111)	糖尿病内科	毎週火曜日 午前中
	耳鼻科	毎週水曜日 午前中
	循環器内科	毎週水曜日 10:00～
	心臓・血管外科	第2木曜日 午前中
	血液内科	第3水曜日(奇数月) 14:00～
	脳神経外科	第1木曜日 14:00～
	神経内科	第3木曜日 10:00～
安代診療所(☎72-3115)	整形外科	第1・3・5火曜日 9:00～
	内科	第2木曜日 午前中

※八幡平市立病院の専門外来など(耳鼻科を除く)は、一般内科もしくは一般外科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。
※他医療機関を受診中の人は、紹介状が必要です。
※都合により変更・休診となる場合があります。事前に電話で確認してください。

各種相談 ※相談名欄に(要予約)と記載のある相談は、事前予約が必要

相談名	日時	場所	担当(予約先)
くらしとお金の安心相談会(要予約)	1月19日(金) 10:00～15:00	要相談	市民課(☎・内線1066)
年金相談(要予約)	1月11日(木) 10:00～15:30	市役所多目的ホール棟	盛岡年金事務所(☎019-623-6211)
人権相談(要予約)	要相談	要相談	市民課(☎・内線1062)

※定例行政相談はカレンダー内に記載しています。



市消防団員の防火・防災の決意新たに「市消防出初式」1月7日 市役所本庁舎前



田山クロスカントリー大会(1月7日)を皮切りに各種スキー大会が開幕 種目別会場



無病息災と五穀豊穡を願い地域を練り歩く「平笠裸参り」1月8日、「寄木裸参り」16日



移動ミニ企画展「昔と大昔のくらしの道具」1月19日～2月3日 大更コミセン

市内保育施設の入所申し込みを受け付けます

市は6年度保育施設の入所申し込みを受け付けます。

申し込み対象 0歳から5歳までの児童で、保護者が就労(1カ月60時間以上)、妊娠、出産、疾病、介護、災害、求職などにより、家庭で保育できないと認められる場合

産休・育休中の保護者で復職する場合や3月末までに転入予定で住所が確定している場合も申し込みできます。

※求職中の場合は、入所期間が3カ月で短時間保育となります。
必要書類 入所申込書などは、12月20日(水)から地域福祉課、西根・安代各総合支所、田山支所および各保育施設に備え付けます。必要書類は各家庭の状況により異なりますので、事前に確認してください。

すでに入所している人には、入所施設から現況届などの必要書類を配布するので、施設に直接提出してください。

受付期間 6年1月4日(木)から19日(金)まで ※平日のみ
受付場所 地域福祉課、西

市内保育施設の一覧

施設名	
公立	寺田保育所 松尾保育所 柏台保育所 田山保育所
私立	東慈寺保育園 杉の子こども園(保育認定)
	森の子保育園(小規模保育) 平館こども園(保育認定)
	大更こども園(保育認定) あしろこども園(保育認定)
	畑保育園(小規模保育) ままいろはうす(家庭的保育)

根・安代各総合支所または田山支所に直接提出してください。
注意事項 対象年齢や保育の実施内容は各保育施設で異なります。
 ▼申し込みが多い場合は、入所調整します。
 ▼満3歳以上で、幼稚園または、こども園の幼稚園部門の申し込みは、直接施設に問い合わせてください。
入所の可否 入所の基準を満たしているかどうかを審査した後、保育の必要性の高い順に入所決定し、3月上旬ころに入所の可否を通知します。



学童保育クラブの入会申し込みを受け付けます

市内の各学童保育クラブでは、6年度学童保育クラブの入会申し込みを受け付けます。

申し込み対象 小学1年生から6年生までの児童で、保護者が仕事などで昼間に保育することができないと認められる場合。

- ◆申込書の配布 各学童保育クラブ
- ◆申込期限 6年2月29日(木) ただし、①杉の子ホームは随時受け付けます。
- ◆提出書類など 入会申込書、就労証明書または申立書、スポーツ安全保険加入金(1人当たり900円)
- ◆申込先 入会を希望する学童保育クラブ
- ◆連絡・問い合わせ先 下表のとおり



学童保育クラブ名	電話番号	学童保育クラブ名	電話番号
①杉の子ホーム	76-3345		
▶問い合わせ先 杉の子こども園(☎76-3345)			
②大更学童保育クラブ	70-1771	③大更第二学童保育クラブ	70-1771
④東大更学童保育クラブ	70-1503	⑤平笠学童保育クラブ	68-7156
▶②~⑤の問い合わせ先 NPO法人あそぼっこ(☎68-7677)			
⑥田頭学童保育クラブ	76-3205	⑦平館学童保育クラブ	080-5567-4011
⑧寺田学童保育クラブ	77-1133	⑨松野学童保育クラブ	74-4071
⑩寄木学童保育クラブ	76-2171	⑪柏台学童保育クラブ	78-3153
⑫あしろ学童保育クラブ	72-2644	⑬田山学童保育クラブ	080-5575-0383
▶⑥~⑬の問い合わせ先 NPO法人七時雨いきいきネットワーク(☎77-2750)			

INFORMATION お知らせ

- ◆掲載希望は発行月の前月10日までにご依頼ください。
- ◆掲載は、主催団体などを所管する市の担当課を通じ、依頼のあった記事を優先します。
- ◆掲載の確約および採否の連絡はいたしかねます。
- ◆掲載文は市に一任していただきます。
- ◆営利目的や確実な掲載を希望される場合は、広告枠をご利用ください。

社会が求める国家資格 消防設備士試験を実施

(一財)消防試験研究センター県支部では、消防設備士試験を盛岡市内で行います。

- 試験日 6年2月17日(土)
- 申請期間 ▶電子申請 1月2日(火)から9日(火)午後5時まで▶書面申請 1月5日(金)から12日(金)まで(消印有効)
- 問い合わせ先 同センター県支部(☎019-654-7006)



国の平和と安全を守る 自衛官候補生を募集

自衛隊では、6年3月下旬から4月上旬に入隊予定の自衛官候補生を募集しています。

- 試験日 6年1月20日(土)
- 対象者 18歳以上33歳未満の人
- 申込期限 6年1月4日(木)
- 問い合わせ先 自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所(☎019-641-5191)

いつでも誰でも学べる 放送大学の入学生募集

放送大学では、6年度入学生を募集しています。

- 出願期限 ▶6年2月29日(木)▶3月12日(火)
- ◎大学説明会・講演会
- 説明会日時 3月3日(日)午前10時半から11時半まで※終了後、個別面談会
- 講演会日時 2月4日(日)午後1時半から3時まで※要予約
- 予約・問い合わせ先 同大学岩手学習センター(☎019-653-7414)



岩手県学生会館では 入寮生を募集します

(公財)県学生援護会では、岩手県学生会館(学生寮・東京都豊島区)の6年度入寮生を募集します。

- 応募資格 大学院、大学、短期大学、専修学校に通学する県出身者
- 選考日・受付期間

	選考日	受付期間
①	6年2月16日(金)	1月9日(火)~2月13日(火)
②	6年3月11日(月)	2月17日(土)~3月6日(水)

①は、選考日までに進学先が決定する人のみ

- 選考方法 書類審査
- 問い合わせ先 同会館(☎03-3972-4783)



春休みの期間を利用して 海外研修してみませんか

(公財)国際青少年研修協会では、小学3年生から高校3年生までを対象に海外研修交流事業の参加者を募集しています。

- 研修国 イギリス・オーストラリア・カナダ他4カ国
- 日程 6年3月24日(日)から4月5日(金)までのうちの13日以内
- 申込期限 1月30日(火)
- 問い合わせ先 同協会(☎03-6825-3130)



認定農業者を対象に 雇用の研修会を開催

八幡平農業改良普及センターでは、農業における労働力の確保・育成を考える研修会を開きます。

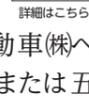
- 日時 5年12月19日(火)午後1時半から3時半まで
- 場所 岩手広域交流センタープラザあい(岩手町)

- 申込期限 5年12月12日(火)
- 予約・問い合わせ先 同センター(☎75-2233)

日本遺産“奥南部”漆物語を学び・語る会を開催します

日本遺産“奥南部”漆物語推進協議会では、地域の人や興味のある人を対象に基調講演と意見交換会を行います。

- 日時 6年1月14日(日)▶講演会①「幅広く漆を学び漆の多様性について語る」午後1時25分から▶講演会②「ガストロノミーツーリズムとして期待される日本遺産“奥南部”漆物語、守り続けたい(提供いただきたい)観光コンテンツ」午後2時10分から▶意見交換会 午後3時から
- 場所 五日市コミセン
- 申込先 岩手県北自動車(株)ヘファクス(019-641-5588)または五日市・浅沢・畑コミセンへ申込書を持参
- 問い合わせ先 岩手県北自動車(株)(☎019-641-2222)



県外に住む家族や友人へ Uターン・移住のススメ

県では、県外在住者を対象に「いわておかえり年末年始キャンペーン」で岩手で働く魅力をPRします。

県公式の就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録した人の中から抽選で「いわて牛五ツ星」などの県産品をプレゼントします。

- 対象期間 5年12月23日(土)から6年1月21日(日)まで
- 問い合わせ先 県定住推進・雇用労働室(☎019-629-5588)





平高の魅力や話題を発信します【問い合わせ先】平館高 ☎ 74-2610 HP: <http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

地域とともに歩む平館高校

◆音で言葉を届ける ～朗読ボランティアの活動～

本校が朗読ボランティア「ほおずきの会」(瀬川愛子会長)の活動に加わり3年目になりました。本年は16人の平高生が希望し、毎月第3水曜日に輪番でボランティアメンバーとして活動しています。

目の不自由な人に「広報はちまんたい」を音声で届ける声のボランティア活動では、平高生は主に「平高通信、博物館、図書館日より、花輪線で出掛けよう」のページを担当し、意欲的に取り組んでいます。ほおずきの会の副会長で本校書道講師の関山幸子先生からは「言葉の確認をしな



音声の録音本番に臨む生徒

がら読む練習をする姿に感心しています。利用者からとても喜ばれていて、ぜひ継続してほしいです」と評価をいただいています。これからも高校生らしい爽やかな声が届けられるよう頑張ります。

◆地域の支援を受けて学びを深めています

市から平館高等学校教育振興会に、本年度の教育振興促進事業費補助金として745万円の助成をいただいています。補助金は制服購入費や通学定期補助のほか、部活動強化、進路指導などさまざまな教育活動に活用しています。

昨年度から実施している制服購入費の補助は、男子用が3万円、女子用が4万円(昨年度は3万円)と、割高な女子用の制服購入費への補助額が手厚くなりました。



りんとした表情で制服を着用する家政科(1年)の生徒

★平高に入学した理由
中学の時、学校を休む事が多くなった時期があり、高校進学を諦めかけた事がありました。親に迷惑をかけるわけにはいかなかったので、通学がしやすい平高に進学先を定め、大学進学まで視野に入れて頑張ることにしました。

★平高で頑張っていること
大学進学を目指して、勉強を頑張っています。他にも、大学入試の突破に必要な自己アピールなどを向上させるため、地域のボランティア活動など校外活動にも積極的に取り組んでいます。

平高 LIFE

平高生活を送る生徒を紹介!

生徒会長・ソフトテニス部
阿部 颯太さん
(普通科2年・安代中出身)

★平高の魅力
市の魅力を体感できる校外学習が多いことや、家政科学科がムラサキ研究に力を入れて地域を超えて活動し、平高の顔となっていることです。

★将来の夢・進路は?
大学の理工学部で生命科学を学び、生活の役に立つ研究をしたいです。今は大学進学のため、授業に加えて先生から個別指導を受けさせてもらっています。

また、生徒会長になったので、生徒の代表として、学校生活の中で生徒のみなさんの要望などを実現させることができるよう頑張っていると思っています。



新生徒会役員認証式にて生徒を代表して決意表明をする阿部さん(左から2番目)

よろこび おくやみ

(10月届け出分)

※個人情報保護の観点から、ホームページには掲載しないこととしました。

健やかに 安らかに

(行政区・性別・保護者)

お幸せに

(
(
(

■人口の動き【10月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根	14,443 (-9)	6,321 (+2)
松尾	5,384 (-6)	2,581 (+5)
安代	3,754 (-15)	1,708 (-11)
合計	23,581 (-30)	10,610 (-4)
男性	11,382 (-9)	
女性	12,199 (-21)	
出生	2	死亡 42
転入	47	転出 37

■交通事故発生件数など ()は前年同月の数

項目	10月	1月からの累計
人身事故	4 (2)	23 (18)
物損事故	45 (32)	386 (362)
負傷者	4 (2)	25 (30)
死者	0 (0)	0 (1)
飲酒運転	0 (1)	4 (1)
火災	2 (0)	5 (13)
救急	138 (95)	1,168 (1,134)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

NPO法人 八幡平安心サービス パソコンが苦手な方のお手伝いいたします。

<http://www.anshin-svc.or.jp>

- ・パソコンの設定のお手伝い
パソコンを買ったけど、そもそも最初の設定が分からない。
- ・パソコン操作のお手伝い
どこか触れたらパソコンが壊れるのではないかと不安でインターネットでいろいろ調べたいけど、ウイルスに感染するのではないかと不安。

- ・ネットでの買い物のアドバイス
パソコン・スマホを使って自宅で生活に必要なものを買い物したいけど、不安があり購入をためらっている。
- ・パソコンソフトの使い方のアドバイス
住所録をパソコンで管理したい。案内状をパソコンで出したい。エクセルで金銭出納帳などを作りたいけど、使い方が分からない。

60歳以上の方
どなたでも無料

など、まずはお気軽にお電話・ご相談ください。

理事長 関口 誠吾(八幡平市在住(旧松尾村生まれ))
八幡平市大更25-113 起業家支援センター2F(大更駅前) 連絡先. 070-4347-2446

花輪線で出掛けよう



JR花輪線の魅力と駅周辺の見どころを紹介。列車に揺られて、のんびりと市内の名所を楽しんでみませんか。

安比高原駅から徒歩10分 スキー場開発の偉業をしのぶ

安比高原駅は昭和63(1988)年に龍ヶ森駅から現在の駅名になりました。平成9(1997)年には上野駅から安比高原駅間で寝台特急の運行が開始され、首都圏から多くの観光客が訪れました。

そんな安比高原駅を降り立ち、令和4年8月に開校したハロウインターナショナルスクール安比校を右手に、道なりに10分ほど歩くと『江副浩正記念碑』があります。安比高原スキー場の開発などを手掛けた実業家、江副氏の業績を記念し遺族により建てられた記念碑は、白い花こう岩を組み合わせたデザインで、内側には安比高原スキー場のシンボルマークがあしらわれています。一大リゾート地となった安比高原スキー場に臨む斬新な記念碑を見に行きませんか。



角柱形の現代的な記念碑



碑に埋め込まれた雪ウサギのモチーフ



第6回は
安比高原駅

国道282号線を南下しスノーシェルターを抜けた先には龍ヶ森小瀧があり、春から秋までひとときの涼を楽しむことができます。



博物館だより

M U S E U M

展示資料紹介「鈴木式ロクロ」

本館で常設展示中の木地師の道具「鈴木式ロクロ」を紹介します。

◆一度に大量の木地を作ることが可能に

木地師が漆器の土台となる木地を削りだして作る時にロクロといわれる道具を使います。鈴木式ロクロは明治時代に福島県会津地方で考案された、水車を動力として木地を作るロクロです。擦り型というガイドのようなものを使うことで、同じサイズの木地を大量に挽くことが可能になりました。それまでは「手引きロクロ」を使って、ナビキ(縄引き)と挽き師の二人一組で木地を作っていましたが、動力が人力から水力に変わったことで労力が軽減し、荒取りした木地(荒型)を手斧で細かく成形する作業も不要となりました。作業能率は手引きロクロの約3倍で、1日に400枚、多い時で600枚の木地を挽くことができ



博物館 TEL 63-1122



博物館HPはこちら

たそうです。

当館の鈴木式ロクロは、安比川流域最後の木地師・藤村金作氏(1912~2002)の父親が制作したものです。

◆木地師の生業を知る資料のひとつ

戦後になると、水車動力から電動ロクロに変わりましたが、その頃には安比川流域での木地作りは衰退していきます。鈴木式ロクロをはじめ、手斧、ロクロカンナ、擦り型など木地師の道具はさまざまあり、平成22年に上記の道具類を含めた259点が木地師の生業を考察する上で貴重な「安比川上流域の木地師関係資料」として岩手県有形民俗文化財に指定されました。これらのうち、一部の資料は本館で常設展示中です。



鈴木式ロクロ(市博物館蔵)

図書館だより

L I B R A R Y



図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505



図書館HPはこちら

◆読書マラソンがラストスパート

読書マラソンは12月27日(水)までです。参加者はスタンプカードを6年1月15日(月)までに提出してください。

◆冬季の開館時間変更・年末年始の休館のお知らせ

12月1日(金)から6年3月31日(日)までの期間、図書館の開館時間が下記の通り変わります。

▶開館時間 午前9時から午後6時まで
(日曜・祝日は午後5時まで)

※松尾・荒屋両コミセン図書室の開館時間に変更ありません。

▶休館日(変更なし) 毎週火曜日、毎月最後の平日

▶年末年始休館日 12月28日(木)から6年1月3日(水)まで
※12月28日は図書整理日のため休館です。休館中の返却は、返却ポストを利用してください(視聴覚資料は除く)。

◆新着ピックアップ

『花・庭木病害虫大百科 全7巻』

農山漁村文化協会編/農山漁村文化協会

1・2年生草花から庭木、緑化樹、シバまで265品目の病害1156、害虫530を網羅した病害虫百科です。プロから家庭の園芸まで幅広く使えます。



『写真と歴史でたどる日本近代建築大観 全3巻』

石田潤一郎・米山勇監修/国書刊行会

日本近代建築の内外観をオールカラーで掲載。近代建築の歴史的背景や建築にまつわる逸話、ゆかりの人物も紹介。岩手からは旧第九十銀行本店本館と旧盛岡銀行本店が掲載されています。

本年も東京で開催された複数の移住イベントに参加する中で、Uターン・イターンに加え、相談者の好きなモノや縁のある地域として本市を移住先の候補に考えている人も多く、より具体的な相談をすることが出来ました。今後Uターンして気付いたことや暮らしの情報を伝えていきます。



はちまんたい通信



ふるさとCM大賞の応募作品に出演した松野小の児童と完成試写会後の記念写真

昨年春に八幡平市にUターンする前は、車の運転に不安がありました。2度目の冬を迎えた現在、野生動物との遭遇や季節が移ろう様子など、運転中の景色を楽しめるようになってきました。



今月の担当
岡城 真麻 さん

これまでの活動で感じた市内の特徴や魅力を踏まえ「第21回IATふるさとCM大賞」へ応募する作品を制作しました。さまざまな人に協力していただき、八幡平市ならではの楽しみやすい題材にこだわって作りました。完成したCMは岩手朝日テレビで来年1月に正月特番として放送され、2月上旬から地上波とインターネットで配信される予定です。ぜひ期待してください。

地域おこし協力隊だより Vol.109



歴代PTA会長らに感謝状が贈られました



合唱曲「PRIDE」を元気に歌う4年生児童



思いを込めカプセルを埋設

明治6(1873)年8月に大更学校として創立され、本年度150周年を迎えた大更小学校で11月4日、記念の式典が開かれました。

高橋司校長は「大更小は開校以来、厳しい歴史の移り変わりや試練に堂々と耐え、幾多の有為な人材を輩出してきた」と挨拶。歴代PTA会長や学校活動に貢献した人へ感謝状を贈りました。また、記念事業実行委員会の遠藤忠志会長は「150年を振り返り

ると、大戦はもとより、校名変更や渋川小、東大更小の統合などを経ながら、着実な歩みを進めてきた。これは地域の強い思いと、支援があったからこそ」と関係者の支援に感謝しました。

式典では、松川一の宮太鼓や同小ブラスバンド部、西根中吹奏楽部の演奏で節目を祝うと、引き続き児童の発表では、学校の歴史を群読や歌で表現し、未来に向け自分が出ることにより全力で取り組むと宣言しました。



“秀れし人”を育てる

明治から令和まで5つの時代・3つの世紀にわたり

タイムカプセルを埋設 開封は20年後を予定

大更小は式典に先立つ10月20日に、全校児童が自分の将来の夢や希望を書いたタイムカプセルの埋設事業を行いました。カプセルは20年後の令和25(2043)年に開封予定です。

倍賞さん・小六さんを招き、70周年記念碑の除幕式、文化祭を開催

希望と理想を胸に愛唱歌“約束”を合唱

松尾中学校は10月21、22の両日、俳優の倍賞千恵子さんと作曲家で夫の小六禮次郎さんを招き、昨年度の学校創立70周年の記念に製作した記念碑の除幕式と文化祭を行いました。

記念碑は、同校創立40周年にあたる平成4年の文化祭での来校をきっかけに、松尾中学校愛唱歌として倍賞さん、小六さんから贈られた曲「約束」の歌詞が刻まれたもので、倍賞さんは「お招きいただき、熱い力をいただいた。この歌は、人生で大きな部分を占めるようになった」と述べました。

同校のPTA会長を務める佐々木竜一さんは「碑の製作も含め、皆様の多大な協力をいただいた。生徒たちも合唱練習や準備など、今日を迎えるにあたり、本当に頑張った」と関係者に感謝するとともに生徒をねぎらいました。

除幕セレモニーに先立ち、生徒が「約束」の合唱を披露すると、倍賞さんが目頭を押さえる場面も見られ、生徒は今後も「約束」を歌い継ぐことを誓いました。

旧松尾村を舞台に撮影され、1975年に公開された映画「同胞」で主演を務めた倍賞千恵子さん。映画公開から17年後の平成4年に、松尾中が倍賞さんと小六さんを文化祭に招き交流。この来校が縁で小六さんが作曲・編曲し、倍賞さんが歌声を吹き込んだオリジナル曲「約束」(作詞は、故麻生香太郎さん)が同校に贈られました。

- 松尾中学校愛唱歌「約束」 -



記念碑の前で、生徒たちと気さくに写真撮影



松尾中に贈られた愛唱歌「約束」を全校合唱



市は八幡平地域での登山などによる遭難事故を未然に防止するために必要な事業の実施や、事故が発生したときの救援活動を目的に、市遭難対策委員会を組織しています。

委員会は、遭難事故が発生したとき、実際に現地に向かい救助に当たる八幡平遭難対策委員会捜索救助隊(通称「八遭隊」、隊長田中耕一、隊員17人)を編成。八遭隊は登山ルートの現状確認と遭難事故発生時に備えた訓練を、秋季と厳冬期に実施しています。10月7日の秋季訓練には、



詳細はこちら

安全 関係機関が連携して 安山岳遭難に対応します

知って ナッゲ

みんなの 安心

防災安全課 地域安全係 ☎・内線 1265
消防防災係 ☎・内線 1261

厳冬期の入山は 装備など十分な安全確保を 八遭隊による捜索や救助は有料です



冬山登山に注意

八幡平消防署、秋田県鹿角消防署の署員と岩手県防災航空隊の隊員を含む21人が参加。ぶなの駅・大黒森・茶臼岳・八幡平山頂のルートで行い、登山道の点検や防災ヘリとの連携による救助訓練、無線や携帯電話の通信エリアを確認しました。

八遭隊の出動は、平成29年の出動を最後に、ここ数年ありませんでしたが、令和5年に入り2件の出動がありました。厳冬期に入ると、バックカントリーや冬山登山を楽しむ入山者が増える時期になります。登山をする際は、十分に注意しましょう。

■問い合わせ先 防災安全課地域安全係(☎・内線1265)

市は司法書士など専門知識を有する人を相談員として、空き家相談会を開きます。この機会を利用して空き家の問題を解消しましょう。

◎日時 令和6年1月21日(日) 午前9時から正午まで

◎場所 市役所多目的ホール棟またはオンライン

◎相談内容

- ①相続や登記に関すること
- ②敷地の境界確認に関すること
- ③不動産取引に関すること
- ④空き家の改修や解体に関すること

◎相談員 司法書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、建築士

◎定員 10人程度(相談時間30分以内)

◎申込期限 1月12日(金)

◎申込方法 申込書を防災安全課に持参またはファクス、電話により申し込みください。申込書は市ウェブサイトでダウンロードできます。

◎問い合わせ先 防災安全課地域安全係(☎・内線1265、ファクス74・2102)

◎詳細はこちら

安全 空き家の管理・処分 相談してみませんか

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、腰痛症、指・手先の関節変形の痛み、頭痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局 御相談予約専用 ☎0120-204077



本 店/八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227
西根中学校前店/八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

http://www.facebook.com/asahi.kanpou http://www.asahi-kanpou.com/





西根地区出席者を代表し褒状を受け取る工藤康夫・栄子夫妻

苦楽を共にした60年を喜ぶ

ダイヤモンド婚を迎えた市内の夫婦をお祝い

市ダイヤモンド婚を祝う会(市社会福祉協議会主催)は11月10日、いこいの村岩手で開かれ、結婚生活60年を迎えた市内の夫婦に褒状が贈呈されました。

祝う会には対象42組中16組の夫婦が出席。祝宴では歌や踊りが披露され、出席者は共に歩んだこれまでの生活を振り返るとともに60年の節目を喜び合いました。

出席した工藤八十二・フミエさん夫妻＝松尾＝は「山あり谷ありだったが助け合ってきました。今後も仲良く暮らしていきたい」と笑みを浮かべました。



おいしい食べ物が並んだ出店ブースは子どもたちに大人気

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

酪農の魅力に触れる交流会

岩大生が地域活動プログラムで農家と若者をつぶ

岩手大学の学生による団体「らくのうの夢」(海上晴香代表)は11月18日、若者に酪農への興味を持ってもらおうと市内で交流会を開きました。

交流会には市内の酪農家9人のほか、岩大生や小学生など8人が参加。牧場の牛舎を見学したほか、酪農家の指導の下、生乳からチーズを製造するなどして酪農への理解を深めました。仙北小3年の三浦紅さんは「初めてのことにチャレンジできた。乳製品を使ったご飯を作ったのが楽しかった」と笑顔を浮かべました。



藤田貴良さん(松尾)の牛舎で牛の様子を観察する参加者

地域の交流と魅力を発信

荒屋新町駅前で初のマルシェと写真展を開催

安代地区の若手経営者でつくる団体「ichibizm」は10月29日、荒屋新町駅前ですべて初となる「あしろマルシェ」を開き、訪れた約200人がイベントを楽しみました。

駅舎では東日本旅客鉄道株式会社が主催する花輪線の歴史写真展を同時開催。学生の時に花輪線を利用していた立花秀哉さんは「花輪線のおかげで楽しく高校に通うことができたので、今後も走り続けてほしい。今日のようなイベントは街を盛り上げるために毎年やってほしい」と期待を膨らませました。



荒屋新町駅周辺の写真を懐かしそうに眺める来場者



遺跡の残存状態の良さなど熱心な説明に耳を傾ける参加者

郷土の遺跡を地域の誇りに

発掘成果から子飼沢山・暮坪遺跡の価値を考える

平成6年から14年まで行われた、寺田地域にある子飼沢山・暮坪遺跡の発掘成果を振り返る講演会(市博物館主催)が11月18日、寺田コミセンで開かれました。

「千年前の山頂のムラ」と題した講演会では、発掘調査にも携わった福島大学考古学研究室OBの今野公顕氏が、その概要を説明。今野氏は「東北古代史の発掘調査事例は貴重で、地域の協力で調査をすることができた。遺跡の活用には、多くの人がある存在を知り、地域で意見を出し合うことが大事」と思いを込めました。



最優秀賞の(左から)山本琉心さん、畠山希乃さん、佐々木詩さん

目指す世界を絵で表現

テーマに合わせて平和な未来への思いを描く

第36回平和ポスターコンテスト表彰式(西根ライオンズクラブ主催)は11月1日、市商工会館で行われ、入賞者11人に賞状が手渡されました。

「夢見る勇気を」をテーマに西根・松尾地区の小中学生82人が応募。平和への願いを絵の具やクレヨンなどの画材で色彩豊かに表現し、描き上げました。最優秀賞を受賞した畠山希乃さん(松野小6年)は「自分の絵をたくさんの人に知ってもらえるとうれしい。見た人に平和の大切さを感じてほしい」と思いを込めました。

すなっぶギャラリー



西根中・松尾中のサッカー部員が、ハロウ安比校の生徒とサッカー交流(11月1日、ハロウ安比校グラウンド)



今シーズンの安全運営と、多くのスキー客の来場を願いテープカット(11月22日、安比高原スキー場安全祈願祭)



平舘青商会と平舘高美術部が12月14日から点灯予定のイルミネーションを準備(11月19日、平舘コミセン)



11月6日で100歳を迎えられた佐々木フミさん＝両沼＝これからもお元気で(11月6日、介護老人保健施設希望)



11月20日で100歳を迎えられた畠山チヨさん＝大石平＝これからもお元気で(11月20日、(特養)すずらんガーデン)

写真撮影から仕上がりまでの奥の深さに魅せられて

第107回 二科展
写真部門 初入選

佐々木 嘉久 さん

ささき・よしひさ 69歳 〓松尾〓



昭和29年生まれ。美術館巡りや映画鑑賞が趣味で、年に200本近く映画を見たことも。好きな言葉はガリレオ・ガリレイの「物事には見えないものがある。それこそが重要かもしれない」。現在、全日本写真連盟岩手県本部委員や二科会写真部岩手支部の運営委員などを務める。

9月に国立新美術館(東京都)で開かれた二科展の写真部門で、初入選を果たした佐々木嘉久さん。入選写真(画題「ワープ」)は、樽を利用した遊具の中で遊ぶ親子を撮ったもので「タイムマシンでワープするイメージで撮影しました。思いがけない入選に驚きました。周りに認めてもらい、写真を見てもらえることがとても嬉しい」と笑みを浮かべる。

本格的に写真始めたのは数年前から。毎週のように映画館に出掛けていたものの、コロナの影響で足が遠のき、生活に張り合いの無さを感じていた。そんなときに、写真の撮影会があることを知り、気分転換を兼ねて参加した。「立派なカメラを持った周囲の参加者の中で、良い写真が撮れるか不安に思った」という佐々木さん。先生から「遠慮しないで前に出て撮影していいんだよ」と声を掛けられ撮影の指導を受ける。当日撮影した写真は高評価で、以降全国規模の写真

グループに属し、本格的に勉強するようになった。指導を仰ぐ先生からは、撮影承諾などのマナーや構図、カメラの設定など基本から手ほどきを受け、我流で撮影していた自分にとっては、目からうろこだった。



被写体選択など、自分の心の声を聞いて撮影すると語る佐々木さん

主に人物を撮影する佐々木さん。部屋には、動きのある中で捉えた笑顔や、朗らかな表情が特徴的な写真が並ぶ。「単に撮影し保存しただけでなく、調整、プリントアウトして自分が思う作品に仕上がっているかどうかも奥深い」と写真の魅力を語る。今は、さまざまなコンテンツにチャレンジするため撮影に出掛ける忙しい日々を過ごす。「反省、創造、美しいものを求める」を自分との合言葉に、自問自答しながら被写体と向き合う。

【広告】

不眠症、自律神経症、不安神経症、眼・視力の悩み

薬のプロフェッショナルが
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局

西根中学校前店(旧 西根病院前)

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽昨年の松尾70周年記念で製作した石碑の除幕式が、10月に同校にゆかりのある俳優の倍賞千恵子さんを招いて行われました。交流の縁をつないでいるのは、一時の関係にとどまらず、その後も関係者が思いを大事にし続けてきた証で、縁だけでは続かないと実感しました。智▽今月号は叙勲や表彰を受けられた皆さんを紹介させていただきます。スケジュール調整に苦戦し、さまざまな時間帯に取材や原稿の確認をお願いしてしまい反省、皆さんに快く対応していただきありがとうございました。お忙しいところ本当にありがとうございました。千

